

平成30年度 第1回秋田県立図書館協議会（要旨）

- 1 日 時 平成30年10月5日（金）午後1時30分～午後3時30分
- 2 場 所 秋田県立図書館 3階 多目的ホール
- 3 出席者
- 委 員 菊池委員、小林委員、小松田委員、清水委員、関委員、
富岡(朝)委員、富岡(美)委員、平川委員、渡部委員
- 事務局 教育庁生涯学習課 社会教育・読書推進班 成田副主幹
図書館 高橋館長、吉田副館長、京極副館長、工藤総務班長、
中山企画・広報班長、福田図書資料班長、嵯峨情報班長、
菅原サービス班長

4 議事概要

- (1) 開会
- (2) 委員紹介
- (3) 事務局職員紹介
- (4) 図書館長あいさつ
- (5) 報告

（発言者：■委員 □事務局）

①平成30年度各班の活動状況について〔資料により説明：各班長〕

- 中教審で地域興しのため首長部局へ図書館を移すとの話題が新聞に掲載されていたが、県立図書館ではどう考えているのか。
- 現在、首長部局で所管しているのは、愛知県、三重県、奈良県、静岡県であり、石川県も検討している。それらの県は文化系や観光系の部署で所管しており、交流施設としてとらえている。
- 秋田県は学校支援や市町村支援を重視しているため、難しいと考えている。
- 図書について、破損の確認はどのようにしているのか。
- 主に貸出・返却の際、確認している。また、蔵書点検や棚清掃の際にも、確認している。
- 秋田市立図書館では、利用者が本を破損した場合には、古本等で購入して

現物を返すことになっているが、県立図書館はどうか。

- 同様の対応である。
- 本は書店から購入しているのか。
- 書店から購入している。

②県内市町村図書館等の現状について〔資料により説明：吉田副館長〕

- 県内市町村立図書館等において、能代市・大館市・鹿角市は指定管理を導入しているようだが、窓口業務のみ等、県立図書館への導入はあるのか。
- 現時点では考えていない。窓口業務と他のサービスは切り離しが難しく、一部業務のみの指定管理も難しいと考えている。また、全国では岩手県を除き都道府県立図書館では導入していない。
- 市町村支援について、職員の質により図書館サービスレベルに大きな違いがあると思うが、質向上の支援は行っているものか。
- 初任者研修を年3回、その他、年2回外部講師の講義やワークショップを実施している。また、館内職員向けや学校司書向けの研修も実施しており、市町村等についても希望者に参加してもらっている。また、新任図書館長研修は国が4日間実施している。
- 課題解決サービスは、どのような傾向にあるか。
- 年度末にサービスの実施状況を調査している。1番は子育てに関するコーナー、2番は中・高生向けのヤングアダルトコーナー、その他、ビジネスコーナーやシニアコーナーなど、地域に合わせたコーナーが多い。

③学校図書館への支援について〔資料により説明：高橋館長〕

(6) 協議

(発言者： 委員 事務局)

①秋田県立図書館への要望・提言等について

- 特別支援学校への支援として、高校教諭や民間の事業主が、自閉症を含めた発達障害の方々を理解するための図書を用意し、特に高校教諭に広報活動をして欲しい。独特な認知や思考の特性を持っているものの、周りの人が配

慮すれば、社会の役に立てる生徒である。その手法を学ぶためのソーシャルスキルトレーニングのテキスト等を提供して欲しい。

- 文部科学省に障害者の生涯学習を支援する部署が出来た、県も実施して欲しい。
- ボランティアとして、レシートの見方、本の修理方法などを講習してもらった。
- 仙北市は司書が5名いるが、レファレンスの際に分からない部分があれば県立図書館に問合せしている。また、研修については昨年度、角館高校や大曲支援学校せんぼく校なども参加し、外部講師によるPOPの作り方を実施してくれた。今年度も、学校図書館も含め研修を実施してもらおうことにしている。市町村の支援に感謝している。
- 「解体新書」、「佐竹北家日記」等について問合せがあり、デジタルアーカイブを紹介することがあるため、同システムを推進して欲しい。
- 学校へのセット貸出は、他県にないサービスであり、推進して欲しい。県立図書館へ日頃来ることの出来ない高校生のため、8月に実施される研修会は、貴重資料の閲覧や他校との交流などで良い機会となっている。
- 子どもに本を好きになって欲しいので、週1回や月2回、日曜日にお話会や相談を実施している。
- 3～4年前からカメラ年鑑の更新が止まった。航空機関係では、マニアックな月刊の航空技術はあるが、日本航空機全集が無い。
- 県立図書館が様々なサービスを実施していることが分かった。鹿角市、八郎潟町立図書館には、子育て支援施設が隣接している。少子化の歯止めに繋がれば良いと思う。
- 全校読書を計画している。学校との連携が上手くいっていない図書館がある中で、県立図書館は様々な方法で児童生徒へアプローチしていることが分かった。学校への支援を更に発展充実させて欲しい。

(7) その他

(8) 閉会